

令和2年第1回当別町議会臨時会 行政報告

「当別町における新型コロナウイルスへの対応状況等について」

行政報告を申し上げます。

はじめに、町内の発生状況について報告します。

4月29日、町内の特別養護老人ホーム長寿の郷の入居者が町外の医療機関に救急搬送され、同日受けたPCR検査は陰性でありましたが、5月2日のPCR検査で陽性が確認されました。

5月3日以降、同施設での濃厚接触者の特定、職員及び入所者のPCR検査を実施し、全員陰性であることが確認されました。

この間、町としては防護服をはじめ衛生物資の追加配布支援を行いました。

5月4日、江別保健所長に当別町へ来ていただき、クラスター発生防止対策について具体的な協議を行いました。

また、江別保健所から指示された4月29日から5月13日まで2週間の健康観察期間も終了し、その後においても同施設内から感染者は出ていない状況となっています。

さらに5月8日、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部を訪問し、北海道保健福祉部長に対して、新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、次の3点について強く申し入れを行ったところであります。

- (1) PCR検査の実施拡大について
- (2) 感染者が発生した介護施設における人的支援について
- (3) 救急車の受け入れ体制について（16回の搬送受入拒否を受けた事案）

次に、国内の状況についてですが、5月14日に全国39県において緊急事態宣言が解除となりましたが、北海道を含む8都道府県については、一定数の感染

が続いていることから、引き続き、外出自粛などの対策が継続されている状況です。

北海道内においては、4月上旬から第2波となる感染が拡大し、特に石狩振興局管内では、札幌市、千歳市の医療機関や高齢者施設等においてクラスターが発生するなど、感染者数が突出する状況となっています。

町としては、2月25日に「当別町新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置以降、7回の本部会議を開催し、感染症の拡大を未然に防止する対策を講じ、都度、町民に向けた町の対応方針を発信してまいりました。

4月下旬に議員の皆様から寄せられたご意見、ご要望につきましても方針決定に役立たせていただきました。

この間、マスクや消毒液などの衛生物資が入手困難な状況が続き、学校や医療機関、高齢者施設などに対し、町が備蓄するマスクと手指消毒用アルコールを配布したほか、町内外の企業、団体からマスク寄付のご協力を受け、必要な施設等へ配布させていただきました。

不要不急の外出自粛の長期化により、町民が不自由な生活を強いられており、企業も休業要請により大変厳しい状況におかれていることから、国や道の緊急経済対策に加え、町としても独自の緊急支援対策を創設してきたところであります。

このため本臨時会においては、これらの国、道の対策に加え、町独自の対策に関する専決処分の報告、補正予算について提案をさせていただいております。

新型コロナウイルス感染症による様々な影響は、今後も続くことが予想されます。この窮地を乗り越えるため、引き続き、議会に相談をさせていただきながら、町として積極的な対策に取り組んでまいります。

以上、当別町における新型コロナウイルスへの対応状況等についての行政報告とさせていただきます。

令和2年第1回当別町議会臨時会 行政報告

「当別町150年記念事業の実施見合わせについて」

行政報告を申し上げます。

今年度実施を予定していた当別町150年の各記念事業は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見定まらないことから、本年度中の実施を見合わせることにいたしました。

なお、代替策としては、次年度に「当別町150周年記念事業」と銘打って、各記念事業を実施したいと考えております。

以上、当別町150年記念事業の実施見合わせについての行政報告とさせていただきます。